

自然体験活動指導者養成研修 [第1回] 報告

国立赤城青少年交流の家では、8月8日(土)～11日(火)の3泊4日の日程で、文部科学省委託事業「自然体験活動指導者養成研修」を開催しました。

この事業は、小学校の1週間の体験活動の全体指導者を養成を目的として実施し、関東近県から10名の参加がありました。

講師は大学准教授、県キャンプ協会理事長、NPO法人専務理事等々、多彩な顔ぶれで、講義・実習・グループワークなどを通じて、自然体験活動の全体指導者として必要な事項を教えてくださいました。

参加者は、研修意欲が非常に高く、講師や他の参加者から情報を引き出し、知識や技術を吸収しあいました。お互いの関わり合いが多くあったため、楽しく、得るものの多い研修になりました。「自然体験活動の必要性・重要性に改めて認識した。」「多方面の分野で活動されている方たちと意見交換できて良かった。」「さらに研修の機会に参加し、スキルアップをしたい。」等、成果が多く聞かれました。講師の先生方、参加者の皆さん、本当にありがとうございました。



林 尚示 先生



小野里 清治 先生



羽鳥 勉 先生



劔持 雅信 先生



私は何？



シルバーコンパスで宝探し



緊張感



どうしよう



できあがったプログラムのプレゼンテーション



お疲れ様でした



絆

連れ出そう！自然のど真ん中へ